

25都市で46大会を開催！ 全国規模の大学生フットサル大会！！

今年のAIDEM CUPは、各地域から勝ち上がっていく3段式の大会です。



詳細&大会レポートはHPへ！
アイデムカップ Search



<http://www.a-stadium.com/aidemcup/>

Twitter ▶ @a_stadium Facebook ▶ facebook.com/aidemcup

[AIDEM CUP]とは…誰もが気軽に参加できるフットサルを通じて、大学生が交流できる場をつくりたい。そんな想いから、2012年にスタートした大会です。



FINAL

各セントラル優勝チームのみに
出場権が与えられる全国大会(12月13日開催！)

セントラル

地区予選を突破したチームによる地域決勝大会
(北海道・東北/関東/東海/北信越/関西/中四国/九州)

地区予選 全国各地で開催

最後の地区予選



CHIBA YOKOHAMA OMIYA

9月12日(金) 千葉大会

CHIBA

高校時代からの絆を強めた決勝戦



今年2回目の開催となる千葉大会。「K9フットサルパークイオンモール幕張新都心コート(千葉県千葉市)」には16チーム・117名の学生が集まった。

地区予選としては特別に、日本フットサルリーグ「Fリーグ」のアリーナDJなどを務めるDJ JUMBO氏を迎えた今大会。

試合実況を交えたトークに選手たちの士気も上がっていた。

千葉大学、明海大学、東京理科大学など地元の大学チームが名を連ねる中、高校サッカー激戦区の千葉県らしく、高校サッカー部OBチームの活躍が目立つ展開に。決勝戦は敬愛高校OB「唇おぼけ」VS 流経大柏高校OB「ACスリオ・パチスタ」の対戦となった。個人技もチームプレーも見応えのある展開の末、優勝の栄冠を手にしたのは「ACスリオ・パチスタ」。交代のいない5人参加で全力を出し切った。

千葉大会からは、計6チームが関東セントラルに進出する。

9月17日(水) 横浜大会

YOKOHAMA

セントラルへの残り枠をかせ、接戦が続く

こちらでも今年2回目の開催となった横浜大会。地元横浜の大学生を筆頭に16チーム・121名が集結した。会場となった「コスタ横浜(神奈川県横浜市)」には、Jリーグのクラブ数が多い神奈川県らしく、地元出身のサッカー界・フットサル界の有名選手のサイン色紙が並び、学生たちのやる気を刺激していた。

熱戦が続く中で決勝に進んだのは、神奈川県立川和高校サッカー部のOB大学1年生チーム「川和OB」と、サッカーサークルの選抜チームで構成



された「S.M.T '93」。序盤は個の能力が高い「S.M.T '93」が優勢に試合を進め3-1としたが、「川和OB」が後半残り2分で1点を返し1点差になると、そこから1分間で一気に2点をあげ、終わってみれば4-3の大逆転勝利であった。

横浜大会からは、計6チームが関東セントラルへと駒を進めた。

9月18日(木) 大宮大会

OMIYA

そして、クライマックスへ――



今年2月からスタートした「アイデムカップ フットサル大会2014」。東日本で開催される地区予選は、今回の大宮大会がラストとなる。会場となった「ラダースポーツ北与野(埼玉県さいたま市)」には16チーム・137名が集結。関東セントラル進出をかけた最後の戦いが幕を開けた。

予選では全勝したチームが1チームのみ、さらには準々決勝4試合のうち、予選2位進出の3チームが勝ち上がるなど、まさに最後まで優勝予想は予断を許さぬ展開に。群雄割拠の大会で決勝に進出したのは「早稲田大学 FC Shukyu」と「東京国際大学 LEYENTE」。結果、ゴレイロを中心とした固い守りからの高い個人技に裏打ちされた鋭いカウンターで2点を奪った「LEYENTE」が優勝を飾った。

大宮大会からは、計6チームが関東セントラル出場を決めた。



ACスリオ・パチスタ

小林 克彌くん(キャプテン)

千葉大会 優勝

5人ちょうどで戦ったので、正直ちょっとしんどかったですね。決勝は勝ちにこだわって戦いました。ウチの25番のイノマタがすごくエゴを出すプレイヤーで、高校の時から上手かったんですけど、今回も点を多く取ってくれました！

ずっと同じ5人でプレーして、少数で戦う良さを出せたことも優勝につながったと思います。でもさすがにキツイので、関東セントラルではもう2人は連れてきて頑張ります！



川和OB

山中 城之介くん(キャプテン)

横浜大会 優勝

初めてこういう大会に参加して、優勝できたのですごく嬉しいです！みんな高校からの仲間でお互いのことをわかっているの、繋いで止めて蹴る、川和サッカーができたことが一番の勝因だと思います。高校時代の監督に今日の優勝を伝えたいですね。

大学に入ってサッカーをする機会が減ってしまいましたが、また仲間みんなが集まって楽しくサッカーができて最高でした！



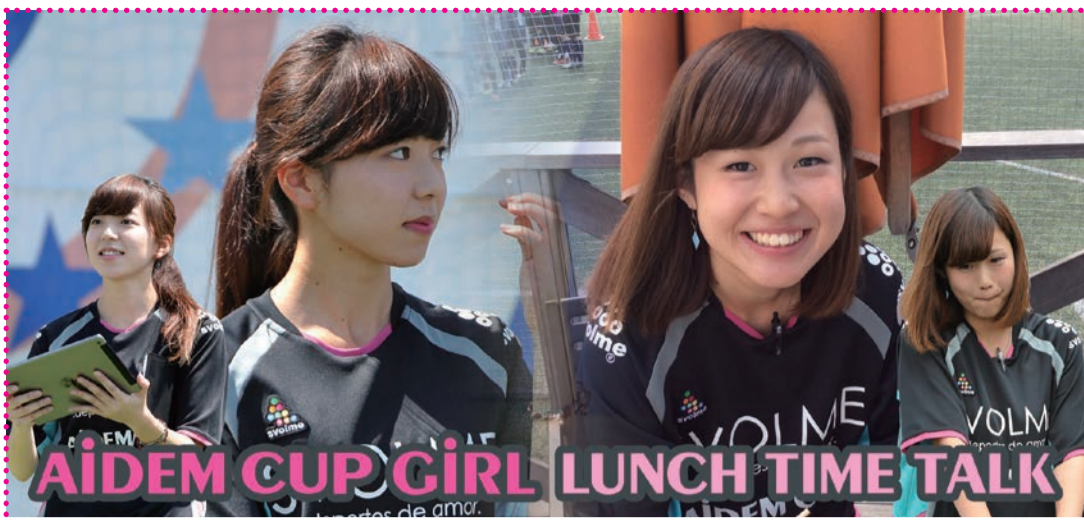
東京国際大学 LEYENTE

忍那 美勇士くん(キャプテン)

大宮大会 優勝

最初は予選突破が目標だったので、優勝はまさかという感じです。優勝できて嬉しいです！最近練習があまりできていなかったこともあり、守備から入ろうと手堅くなったのが良かったと思います。

関東セントラルでも今大会と同じ戦い方をして、守備から入りたいですね。自分が守るので大丈夫かと(笑)。優勝してFINALに行きたいです！



大会当日、Twitter投稿を担当したアイデムカップガールにインタビュー

【千葉大会・大宮大会／小林さん】

早稲田大学理工サッカー部のマネージャーをしていて、サッカーは観る専門です。今回、千葉大会と大宮大会でアイデムカップガールの仕事をしました。千葉大会は皆ノリが良くって喋ってくれたし、大宮大会は自分が2回目だったこともあってうまく取材ができました。

普段はベーカリーカフェでアルバイトをしています。求人は出ていなかったけど、「このお店で働きたい」と思って、お店に直接電話をして決めました。もう3年くらい続けています！

【横浜大会／安藤さん】

アイデムカップガールの仕事は4回目。いつも最初は緊張するけど、話してみると皆フレンドリーで面白いです。普段は自分でもフットサルをやっている、フットサルコートでアルバイトもしています。社会人になってもフットサルに関わる仕事をしたいと思うし、大学が心理学部なので、そういう仕事をしながらスポーツ心理学も勉強したいですね。

10月の関東セントラルでは、イベントの女子大会に選手として出場する予定！今から楽しみです！



チーム紹介動画ランキング

アイデムカップでは、フットサルの試合の合間に参加チームの紹介動画を撮影している。今回は9月中旬に東日本で開催された3大会のうち、Twitterリツイート回数が多かったチームをランキングで発表！(2014年10月8日現在)

1 青山学院大学 AZUMO 横浜大会 (24回)

2 ACスリオ・パチスタ 千葉大会 (15回)

3 川和OB 横浜大会 (13回)

4 神奈川大学 シュトベ 横浜大会 (11回)

5 神奈川大学 shimeji FC 横浜大会 (10回)

5 カネコースグル 千葉大会 (10回)

チーム紹介動画は、TwitterだけでなくアイデムカップHPでもまとめて公開中！
 ■アイデムカップHP・チーム紹介動画ページ
<http://www.a-stadium.com/aidemcup/video/> Twitter @a_stadium

今日は友達に助っ人として呼ばれてきました。「仁王立ちしては良いから、キーパーやって」と。でもかなりの失点・・・(苦笑)。高校の時にサッカーをやっていたのですが、大学ではラグビー部に入っています。久しぶりにサッカーをやってみて？ 足がおぼつかない!! (横浜大会・後藤くん)

中学まではサッカーをやっていて、高校からフットサルに転向しました。髪型は自分のポリシー。いつもは金髪の部分を立ててもっとカッコ良くしています。公務員志望で法学部に入りましたが、今は視野が広がり将来を模索中！ (千葉大会・井上くん)

スタッフが发现的 **fantasista!**

Female referee

女性審判にインタビュー 「フットサルへの想いとは？」

私自身プレイヤーとしてもフットサルを楽しんでいて、「パスは会話」だと思っています。そういった意味で、会話が多くコミュニケーションを大切にするとフットサルの魅力だと思いますね。

サッカーやフットサルは、まだまだ男性のスポーツだと認識されているように感じます。審判をしていても、「女性だからってなめられちゃいけない」という場面があったり(笑)。なでしこの影響もあって、徐々に性別を問わないスポーツになってきてはいますが、審判にも女性がいて、男女どちらも活躍できるスポーツだと思ってもらえたら嬉しいです。

MC DJ JUMBOさん登場

普段、サッカーの実況やフリーグのアリーナDJとして活躍しているDJ JUMBO(中村 義昭)さん。アイデムカップでは、2013年の「FINAL」と今年6月に行われた「関東セントラル」でMCを務めてくれた馴染み深い人物だ。そのJUMBOさんが今回千葉大会にMCとして参戦！「自分たちのプレーにプロの実況がつく」という経験に、参加学生たちが喜び場面も多く見られた。

9月～12月に開催される各セントラル大会とFINALでは、JUMBOさんをはじめ、プロのスタジアムDJがMCとして会場を盛り上げてくれる。

Blind Soccer

「見えない」を感じるブラサカ体験

体験会で初の試み。チームをシャッフル!

アイデムカップ恒例となっている「ブラインドサッカー体験会」。アイマスクをつけた状態でボールの中にある音源に耳をすませ、周りの仲間の声をよく聞きながら、パスやドリブルなどを行う。

これまでは参加チームごとにワークを行っていたが、9月の大会からはチームをシャッフルし、その場でグループをつくる方式にチェンジ。その日初めて会った人と一緒に、「コミュニケーション」が重要とされるブラインドサッカーを体験することは難しく思えたが、夢中になって声を掛け合ううちに、参加者同士の距離は急速に縮まっていた。コミュニケーションを大切にするアイデムカップらしい取り組みとなった。

FINAL 2014.12.13 Sat 名古屋で開催

「北海道・東北」「関東」「東海・北信越」「関西」「中四国」「九州」

上記のセントラル大会(地域決勝大会)で優勝した6チーム+春の関東・関西セントラルで優勝した2チームの計8チームが、いよいよFINAL(全国大会)へ進出！12月13日(土)フットサルの聖地「テパオーシャンアリーナ(愛知県名古屋)」で、日本一のチームが決定する。

アジアカンヌース アジア初開催!

11月に渋谷で行われる「世界一決定戦」

4年に一度開かれる「ブラインドサッカー世界選手権」。ブラインドサッカー世界最高峰のこの大会が、2014年11月に日本で開催される。参加は12ヶ国。優勝国には2016年リオデジャネイロ・パラリンピックの出場権が付与される。

世界中のブラインドサッカー選手たちが魅せる驚きのプレーをお見逃しなく!

「IBSA ブラインドサッカー世界選手権 2014」
 ◆日程: 2014年11月16日(日)～24日(月)
 ◆会場: 国立代々木競技場フットサルコート特設会場(東京都渋谷区神南2-1-1)
 特設サイト <http://www.wc-blind-football.com/>

チケット発売中!

ブラインドサッカーとは

視覚障がい者がプレーするパラリンピックの公式競技。音の鳴るボールを使用し、選手はアイマスクを着用して試合を行う。

また、障がいの有無に関わらず、アイマスクをつけることによって皆が同じ条件でサッカーを楽しむことのできるユニバーサルスポーツでもある。

JBFA 日本ブラインドサッカー協会 公式Twitter @JBFA_b_soccer

日本ブラインドサッカー協会とパートナーシップを結んでいる株式会社アイデムは、日本代表のオフィシャルスポンサーも務めている他、今回の世界選手権でも「シルバースポンサー」として大会に協賛し、選手たちを応援している。

【千葉大会】	【横浜大会】	【大宮大会】
千葉大学 Soccer Circle NAOTO A	青山学院大学 AZUMO	國學院大学 FC AmiRia
千葉大学 Soccer Circle NAOTO B	日本大学 NUBS.FC	早稲田大学 FC Shukyu
千葉大学 サッカー同好会 A	日本大学 CIELO	早稲田大学 FC FANTASISTA
千葉大学 サッカー同好会 B	武蔵大学 REINDEER	専修大学 岡山水
千葉大学 FORZZA	神奈川大学 shimeji FC	東洋大学 abcde FC A
日本大学 FC FORZA	神奈川大学 Stolz	東洋大学 abcde FC B
日本大学 FC GLENLIVET	神奈川大学 シュトベ	東洋大学 トラビエツ
東京理科大学 Bellissimo	神奈川大学 X サンダース	東京経済大学 ハッピーターン
カネコースグル アンデルセン	HIGASHI46th 豆腐小僧	東京国際大学 LEYENTE
		帝京科学大学 ESTAVIVO
		尚美学園大学 FC COBRA
		東京リソート&スポーツ専門学校 TRS A
		東京リソート&スポーツ専門学校 TRS B
		たまごクラブ (順不同)

中村明宏の VIVA! じもと

★千葉大会

晴天に恵まれた千葉大会。屋上にあるフットサルコート「K9フットサルパーク」は眺めも良く、暑いながらも心地良い風の中での大会となりました。ご厚意によるDJ JUMBOさんのMC出演やK9さんからの特別賞などもあり、普段のアイデムカップとはまた一味違う盛り上がりが見られました。

試合ではチームプレーもさることながら、各プレイヤーの個人技が光り、Twitter取材の手が止まることもしばしば。特に白熱した決勝戦は見応えがありました!

★横浜大会

シーサイドのフットサルコート「コスタ横浜」では、潮風を感じながらの気持ちの良い大会となりました。開会式前にダッシュでアップするチームがあるなど、今大会での「やる気」を感じさせる場面や熱い試合が数多く見られました。Twitter取材も各チームとも快く応じてくれて嬉しかったです。

どの大会もそうですが今回もドキッとさせる美女のギャラリが多く、後で他のスタッフに「ハイテンションだった!」と言われましたが、それはホントです・・・。

★大宮大会

激戦区の埼玉。いつもハラハラドキドキする試合が多く、フットサルの魅力を強く感じられる開催地の一つです。今回も中身の濃い試合に、運営側の私たちも見入ってしまいました。ハラハラドキドキの連続で、オジサン達の心臓には刺激が強すぎる大会となりました。

参加学生さんは「シャイ」な選手が多く、Twitter取材時に困らせちゃった場面もありましたが、フットサル以外にも楽しめるのがアイデムカップ! 次回開催時には取材も楽しんでくださいね!